

vol. 01

令和6年度 第1号
(年間4回発行 通巻第171号)

組合活性化情報 中央会とくしま

特集1

令和6年度
徳島県の経済関係施策の概要

特集2

令和6年度
中央会事業の概要紹介

徳島県中小企業団体中央会 <http://www.tkc.or.jp/>



組合活性化情報 中央会とくしま

vol. **01**

令和6年度 第1号
(年間4回発行 通巻第171号)

特集
1

令和6年度
徳島県の経済関係
施策の概要

2

特集
2

令和6年度
中央会事業の概要紹介

7



株式会社大源商会

12



半田手延べそうめん
協同組合

15



情報連絡員レポート

16

令和6年4月の景気動向



青年部コーナー

17

- ◎青年部活動トピックス
徳島県中小企業青年中央会
・令和6年度通常総会を開催 他



女性部コーナー

19

- ◎女性部活動トピックス
とくしまレディース中央会
・鳥取女性中央会と「BCP連携交流会」を開催



会員ホットニュース

20

- ◎令和6年度徳島県表彰
- ◎徳島県中古自動車販売商工組合
「盲導犬を育てる会へ寄付金贈呈」
- ◎株式会社フジみらい
「令和6年度環境大臣表彰」



中央会トピックス

23

- ◎令和6年度 理事会を開催
- ◎令和6年度 通常総会を開催
- ◎令和6年度 中央会事務局組織の紹介
- ◎令和6年度 新入職員の紹介

中央会事務局職員

十人十色

26

- ◎総務課 主事 宇山遼

編集
後記



表紙絵

作者:徳島県中小企業団体中央会顧問 布川 嘉樹 氏

タイトル:「ケンチョピア」

ケンチョピアは県庁埠頭を表す造語です。

藩政時代より物産品を出荷する輸送手段として大きな役割を担ってきました。古くは藍場浜周辺が、その後汽船の発達等で港が河口に下って県庁舎対岸の中洲港が長年県産品の積み出し港として賑わいました。近年はフェリーや本州との間に橋が出来たため輸送が陸路に変わり、以降港が廃止され新町川の両岸が水際公園として整備されました。特に県庁舎前の両岸にヨットが多数係留されて、ケンチョピアといった造語で呼ばれるような、稀な景観になっています。



特集

1

令和6年度 徳島県の経済関係 施策の概要

(単位：千円)



I 地域経済を牽引する企業の成長と新産業の創生

(1) 地域産業の持続的発展

① M&A型事業承継促進事業

30,000

生産性向上、賃上げや経営基盤の強化など県内企業の成長戦略としてのM&Aを促進するため、事業承継支援機関からなる「M&A型事業承継促進コンソーシアム」を構築し、対象案件の「掘り起こし」から「マッチング」、さらに企業価値・事業価値を高める「磨き上げ」までをトータルで支援する。

徳島県地域産業活性化事業

999,433

地域を支える中小・小規模事業者の持続的な成長を促進するため、身近な支援機関である商工団体（商工会議所、商工会、中小企業団体中央会）が実施する経営改善指導に対して補助し、県内企業の自己変革力の強化を図る。

② 産業DX/GX推進環境整備事業

【一部2月補正】 16,000

県内DX推進機関が実施する支援施策を効率的・効果的なものにするため、新たに「DX支援プラットフォーム」を構築し、各種支援施策の相乗効果を図ることにより、DX/GX推進に取り組む企業の裾野を拡大する。

ものづくり企業DX加速化事業

8,500

ものづくり企業の競争力強化や更なる成長を促進するため、「とくしまDX推進センター」を核とした「DX推進コーディネーター」による伴走支援や、AIなどの先端技術を活用した共同研究の実施により、生産性の向上を促進する。

DXステップアップ推進事業

2,000

県内企業のデジタルツール導入の効果を高めるため、導入前の業務手順の見直しやそれに伴う現場環境や周辺システムの整備等を支援し、DXに向けて第一歩を踏み出す企業を後押しする。

ものづくり企業GX推進事業

7,200

本県ものづくり産業の構造改革を促進するため、「ものづくり企業GX推進コンソーシアム」を軸とした産学金官の連携により、ニーズ・シーズの掘り起こしや展示会の出展、企業間のマッチングを支援する。

地域産業ブランド化共創事業

18,450

「LED」「藍」「木工」など徳島が誇る地域資源を活用した産業を時代に即したブランドに築き上げるため、世界市場を見据えた付加価値の高い製品づくりや販路開拓等を支援する。

⑨海外ビジネスタートアルサポート事業

53,000

県内企業の進出意欲が高く、持続的な成長が期待される東アジア・東南アジアなど重点市場への更なる販路拡大を図るため、海外の小売店や飲食店等に販路を有する本県独自の流通ネットワークを最大限活用し、オンラインとオフラインを組み合わせた継続的プロモーションを展開する。

(2) 新たな産業とスタートアップの創出

⑩徳島バッテリーバレイ構想推進事業

7,500

「新たな成長産業」を創出し、「県民所得の向上」や「雇用の拡大」につなげるため、「徳島バッテリーバレイ構想」を策定し、サプライチェーンを見据えた「蓄電池産業の集積」を図るとともに、「蓄電池産業の基盤強化」や「人材育成強化」に取り組む。

スタートアップ総合支援事業

75,380

持続可能な地域経済を牽引する起業家を育成するため、各種セミナーにより起業家精神を醸成し、創業コーディネーターや補助金による支援を実施するとともに、とくしまスタートアッププラットフォームを活用したコミュニティを形成し、「準備期」から「創業」、「成長期」、「安定期」といった、各ステージに合わせて支援する。

⑪“AWA ラボ” スタートアップ創出事業

10,000

スタートアップ・イノベーション創出を推進するため、工業技術センターの支援機能強化を図るとともに、高等教育機関や企業との産学官連携を一層緊密にし、イノベティブな新製品・新技術開発を一気通貫で支援する。

戦略的企業誘致強化事業

10,820

本県の強みを活かした産業集積を図るため、立地検討企業に対する効果的な情報発信やアプローチを行うとともに、立地企業の認知度向上や雇用確保に向けたフォローアップに取り組む。

企業立地促進事業費補助金

1,301,000

【令和7～14年度債務負担行為】2,000,000

県内産業の活性化と成長産業の集積を図るため、企業ニーズや社会経済情勢に即応する補助制度と優れた立地環境を活かし、国内外の企業による本県への拠点立地を支援する。



Ⅱ 労働力・後継者不足対策の推進



(1) 就労支援と定着促進

とくしまジョブステーション運営事業

18,622

県内企業へのUIJターン就職の促進や、若年求職者等のスキルアップを図り、雇用の安定化を図るため、庁内各部局や徳島労働局等の関係機関と緊密な連携を行い、ワンストップで雇用関連サービスを提供する。

⑨とくしまワーク体感事業ネクスト

6,000

本県の将来を担う「若者のUIJターン就職」を促進するため、「徳島で働くこと」や「県内企業の魅力」について、就職活動開始前から体感できるインターンシップツアーの開催等に取り組む。

とくしま外国人雇用促進事業

7,600

外国人にとって働きやすい環境づくりを支援し、県内企業の労働力確保を図るため、「外国人材雇用コーディネート窓口」を設置し、外国人材及び県内企業双方のニーズを踏まえた、包括的な就労支援を行う。

障がい者雇用促進費

7,400

障がい者雇用の促進と職場定着を図るため、「企業相談コーディネーター」による訪問相談支援を実施するとともに、重度心身障がい者を雇用した事業主に雇用奨励金を交付する。

(2) 職業能力開発の充実強化

⑨阿波の技能者「ものづくりの祭典」事業

6,000

未来の「ものづくり産業」を支える人材の育成や確保を図るため、本県の優れたものづくり技術の魅力を体感できる「ものづくりの祭典」イベントを開催し、広く情報発信することにより更なる技能尊重機運を醸成する。

徳島版マイスター制度ステップアップ事業

6,116

本県産業の持続的な発展を支える人材を育成するため、徳島ならではの職業訓練システムである「徳島版マイスター制度」のもと、幅広い世代を対象に、優れた技能者の育成を支援する。

民間を活用した委託訓練事業

295,548

職業能力開発を通じて離職者の再就職を支援するため、民間教育訓練機関等の幅広い教育訓練資源を活用し職業訓練を実施する。

(3) 多様な働き方の推進

とくしまスマートワークプロジェクト

15,000

働きやすい職場づくりを進め、労働力の確保・定着を図るため、県内企業におけるテレワークの導入や各種業務のデジタル化（＝スマートワーク）を支援する。

徳島ものづくり産業雇用創造プロジェクト

77,910

本県の産業発展の原動力である「ものづくり産業」を活性化し、良質で安定的な雇用機会を確保するとともに、労働力の確保・定着を図るため、多様な就労機会の創出及びニーズに応じた就労等を支援する。

Ⅲ 観光立県の推進～徳島観光復活ビッグバン～

(1) 高付加価値なコンテンツ及び持続可能な観光地づくり

① 新たな観光コンテンツ創造事業

【2月補正】 37,000

稼ぐ観光地づくりを推進するため、事業者と地域が一体となった観光地の高付加価値化事例の創出や、本県の魅力の掘り起こしにつながる旅行商品造成を目指す旅行会社の取組を支援する。

② 宿泊キャパシティ拡大事業

15,000

大規模イベント、大型MICE開催時の宿泊対応や、魅力的な宿泊体験の提供による県内宿泊者数の拡大と観光消費額の増加につなげるため、宿泊施設の新増設に係る誘致活動等を行う。

宿泊施設投資促進事業

20,000

【令和7～14年度債務負担行為】 500,000

宿泊施設への投資を促進し、本県の宿泊者数や観光消費額の増加を図るため、企業等が旅館・ホテルを新増設する事業に対し、経費の一部を補助するとともに、資金調達に係る利子相当額に対して利子補給を行う。

③ にぎわい創出 JUMP UP 事業

90,000

県内外からの観光誘客の促進及び地域経済の活性化を推進するため、本県ならではのコンテンツの発掘・充実を図ることにより、年間を通じ県下全域で新しいにぎわいを創出する。

エンジョイ・アップ☆プロスポーツ事業

17,000

スポーツを活用したにぎわいを創出するため、県民に高いレベルのスポーツに触れる機会を提供するとともに、プロスポーツチームの持つ集客力や情報発信力を活用した本県のPRを実施する。

(2) 国内外への情報発信の強化と本県の認知度向上

⑧戦略的海外プロモーション事業

【一部2月補正】 139,500

急回復している訪日需要を捉えるため、戦略的なプロモーションやSNSを利用した情報発信、航空会社と連携した誘客に取り組む。

徳島観光プロモーション事業

48,100

タイムリーな旅行需要喚起を行うため、旅行トレンドに対応した観光情報発信、観光人材の育成、観光関連事業者との連携による商談会の開催、教育旅行誘致セールスの展開、宿泊事業者等と連携した誘客キャンペーンを実施する。

⑨秋の徳島おどりフェスタ事業

80,000

国内外からの更なる観光誘客を促進するため、世界に誇る伝統芸能「阿波おどり」をはじめ、魅力ある観光資源（自然・文化・食など）を集約した、特別なイベントの開催やプレミアムな体験コンテンツの創出に取り組む。

⑩魅力あるとくしま「売れる県産品」推進事業

4,500

本県の加工食品、伝統工芸品などの県産品の国内外への販売拡大を図るため、県産品の消費者ニーズなどの把握を行うとともに、消費者目線に立った商品の磨き上げにより、「売れる県産品」の開発に取り組む。

特集 2

令和6年度 中央会事業の概要紹介

中央会では、組合事業の活性化と健全なる組合運営が図れるように、本年度も引き続き組合・中小企業の方々に利用していただくための各種事業を展開してまいりますので、お気軽にお問合せ・ご相談ください。

事業を活性化、見直したい

組合・組合員企業経営サポート事業

(1) 専門家相談事業（2回）

組合等に対する指導のうち、法律・税務・技術・経営・公害・保安・コンピュータ・マーケティング・デザイン問題等に関する専門的な問題について、外部専門家（弁護士・公認会計士・税理士・技術士・中小企業診断士等）を活用し、適切な指導を行います。〔専門支援員〕

(2) 組合特定問題研究会（4回）

組合及び業界団体等を対象に、特定の問題に精通する専門家を講師として招聘して解説を受け、これらに対して集団討議・研究を行います。〔専門支援員〕

スキルアップ事業

（2組合）

中小企業を取り巻く環境は、規制緩和、技術革新の進展等様々な変化が生じ、厳しい環境変化に直面しています。このような環境変化に対応するための技術革新への取り組みは今後ますます重要となっています。

このような状況に鑑み、本事業により組合や未組織グループの技術向上の取り組みをスムーズにし、環境変化への積極的な対応を図ります。〔連携推進課〕

組合管理者等講習会

（1回）

組合は中小企業振興の要請から種々の税法上の特典が与えられており、これらの特典は各種税法に及び、積極的に取り組むことが必要であります。特に組合会計は一般事業会計処理と異なり組合特有の会計処理が義務づけられています。これらに対応する決算・税務手続と定款上義務付けられている各種積立金の処理の方法をスムーズに進めるため、専門家を招聘し決算実務講習会を開催します。〔組織支援課〕

小企業者組合成長戦略推進プログラム等支援事業

（原則1組合）

組合や組合員の「経営基盤の強化」「生産性の向上」を目指した「既存の共同事業の改善」「新たな

事業開発」のためのフィージビリティ・スタディ（実現可能性調査）の実施、さらにはその結果を具体化するための事業の実施についての助成を行います。〔組織支援課〕

小企業者組織化特別講習会

(3組合)

小企業者の組織化、小企業者組合の運営向上等を図るため、小企業者及び小企業者組合関係者を対象とした講習会を開催します。〔組織支援課〕

組合事務局交流会

(1回)

組合事務局専従役職員を対象に、中小企業施策の普及と組合運営上必要な法律・会計などの知識の向上と情報交換を行うことを目的とした交流会を開催します。〔連携推進課〕

取引力強化推進事業

(4組合)

中小企業・小規模事業者が連携して実施する共同宣伝、ブランド構築、組合員の事業・企業紹介等のための組合ホームページやチラシの作成等、取引力強化促進を図るために実施する取り組みを支援します。〔組織支援課〕

モデル組合認定支援事業

(2組合)

共同事業活動を活発に行い、業績が優良で、他の模範となる中小企業組合をモデル組合として認定し、その優れた共同事業運営の仕組みを県内各組合で共有化することで、県内中小企業の組織化推進、県内組合のレベルアップを図ります。〔専門支援員〕

研修会・講習会等を開催したい

組合青年部活動促進支援事業

徳島県経済の次代を担う若手経営者・後継者の育成とそれら若手経営者・後継者が所属する組合青年部における事業活動の促進を図るとともに、各々の組合青年部においてその活動を牽引するリーダー間の交流の場を設け、青年部活動を運営する上での諸課題への対応や異業種間・地域間の連携等について討議することを目的とします。〔組織支援課〕

組合活性化研修助成事業

(6組合)

中小企業が組合等の連携組織を通じて、中小企業にとって特に重要性の高い問題（技術、新製品開発、新分野進出、情報化、マーケティング、品質管理、労働等）について、その解決や新たな事業展開を図るための研究が必要不可欠であるが、独自で研修等を行うことは極めて困難な状況にあります。このため組合が組合員を対象として実施する研修事業に対し助成を行います。〔総務課〕

組合等連携組織体での女性活躍推進事業

とくしまレディース中央会を通じて、組合等の組織体で活躍する女性の交流や研鑽の場をつくり、活動の輪を拡大するために、時機に適した研修会や交流会等の各種事業を実施します。〔連携推進課〕

情報化に取り組みたい

中央会 IT 研修会

(1回)

中小企業者等は、生産性の向上や業務の効率化、新ビジネスの創出、販路の拡大といった様々な経営課題を抱えています。

そこで本事業では、本会会員組合及び組合員企業等を対象に、種々の課題の解決に繋げる方策の一つとして、ITの利活用について学ぶ研修会を実施します。 [連携推進課]

ものづくり製造業 AI・IoT 導入支援事業

令和4年度に実施したAI・IoT導入に関する意識調査の結果をもとに、意欲のある1事業者に対して専門家による現地指導を2回程度実施し、AI・IoTの実装までを支援します。 [連携推進課]

防災力・危機管理能力を強化したい

BCP 策定支援による企業力強化推進事業

(1)中小企業組合等BCP策定・実効性向上促進事業（原則5企業）

徳島県下の中小企業にとって地震や台風等をはじめとする想定外の災害・事故への対策は不可欠です。本事業では、BCP未策定企業及びBCP策定済み企業でブラッシュアップを希望する組合・組合員企業・徳島県内の中小企業を対象に専門家コンサルタントを招聘し、BCP策定指導を5回コースで実施し、参加企業独自のオーダーメイドBCPの策定を支援します。 [組織支援課]

(2)BCPトップセミナー（1回）

中小企業における先進的なBCP導入事例紹介及び実効性のあるBCPに向けての情報提供を兼ねたセミナーを開催し、策定企業におけるBCPの改善、未策定企業の掘り起こしを行います。 [組織支援課]

(3)中小企業BCP図上訓練（1回）

実際に大規模災害が起こったことを想定したシミュレーション訓練を行い、体験してもらうことにより、BCP策定企業にはより実効性のあるBCPに向けての点検・見直しを、未策定企業にはBCPの有効性を体験してもらい、BCP策定の推進を図ります。 [組織支援課]

中小企業使えるBCP訓練モデル事業

(3企業)

BCPを策定しただけでは、それが不測の事態（インシデント）が発生した際に計画した通りに機能するとは限りません。BCPの実効力を高めるためには、BCP訓練（演習・テスト）によりその有効性を検証することが不可欠です。

本事業では、受講対象を徳島県企業BCP認定取得企業とし、BCPに対する習熟度を向上させるとともに、より実践的なBCPとなるための行動・操作手順の改善を図るため、受講企業毎のオリジナル訓練を実施します。 [組織支援課]

外国人技能実習生共同受入事業を適正に実施したい

外国人技能実習制度適正化指導事業

外国人技能実習生共同受入事業を行う事業協同組合等（監理団体）並びに組合員（実習実施者）による不正行為の防止に努めるため、弁護士、社会保険労務士、中小企業診断士等の専門家並びに中央会指導員が適正化指導、組合間の情報連携の他、各監理団体に対する適正化に向けた講習会の開催等、新たに組合・組合員が対応すべき事項について確認し、個別に不適正な運営の是正・改善を図ります。

〔組織支援課〕

官公需を受注したい

官公需総合相談センター事業

（随時）

中小企業の官公需対策を充実させるため、官公需に係る発注情報、落札情報、競争入札参加資格申請受付情報等について情報収集を行うと共に、地域の業界団体や中小企業等に情報提供を行います。

〔連携推進課〕

環境保全活動に取り組みたい

中小企業環境保全活動支援事業

(1)環境保全活動の相談窓口の設置

本会指導員による企業の環境活動保全活動に関する窓口相談を実施します。

(2)環境保全活動・エコアクション21関連セミナー

県内中小企業等を対象に、EA21、ESCO、カーボンオフセット、SDGs等のテーマ別にセミナーを開催します。

(3)エコアクション21個別相談会

制度普及、認証取得事業者へのフォローアップとして、個別相談会を開催します。

(4)専門家相談

企業が実施する環境保全活動についての専門的な相談に対応するため、専門家を現地に派遣し、問題解決を図るための具体的な指導を行います。

〔連携推進課〕

人材確保のため業界や自社のPRに取り組みたい

中小企業への人材確保・定着のための産学交流促進事業

徳島県内の各大学等（就職担当者）が業界団体を通した傘下中小企業において仕事内容を実感・体感し、中小企業に対する現状認識を深めることを目的に、中小企業の仕事現場への視察を実施します。また、中小企業の情報発信力の強化のため、リクルート向けの動画制作スキルを学ぶセミナーを開催します。
〔連携推進課〕

事業承継の準備に取り組みたい

業界団体を対象とした中小企業事業承継支援事業

(1組合)

事業承継の厳しい状況を改善すべく、業界団体と協調して、傘下中小企業の経営者及び事業を引き継ぐ後継者等を対象に、「事業承継を自分事としてとらえる」ため、業界特有の課題を考慮した演習を交えた講習会を実施します。
〔連携推進課〕

SDGsに取り組みたい

組合で取り組むSDGs事業

(1組合)

組合を対象に、SDGsのゴールやターゲットを知り、取り組む意義を学ぶ講習会と、それらに対して組合としてどのような取り組みができるかを考えるワークショップを実施し、組合の「SDGs活動指針」の策定・公表を行うことを支援します。
〔総務課〕

令和6年度の事業実施対象組合がすでに決定している事業もありますので、実施希望の場合は、各事業担当課までお問い合わせください。



株式会社大源商会

中央会では、平成24年度から始まった補正事業「ものづくり補助金」の地域事務局として、ものづくり・商業・サービス分野において独自の事業展開に取り組む事業者を対象に、補助金交付や事業推進支援を行っています。このコーナーでは、本補助金を活用して成果を上げておられる県内中小企業の皆様方を「ものづくりの達人」としてご紹介しています。

第37回目は、平成26年度補正、平成29年度補正ものづくり補助金事業に取り組まれた『株式会社大源商会』をご紹介します。同社は、木材加工に付随するサービスと消耗品や専門設備等の卸売、木材加工に不可欠な帯鋸の目立てと歪み取りといった様々なことに取り組まれています。

今回は、代表取締役の中谷竜氏、会長の中谷好行氏からお話を伺いました。



1 株式会社大源商会の設立の経緯をご説明ください。

祖父の中谷留吉が終戦後、朝鮮からひき上げてきて、昭和21年7月に、建設資材のブローカーをしたのが始まりです。東京にあった(株)丸源製鋸所という丸鋸や帯鋸を製造していた会社から、四国総代理店の看板をもらい、その「源」の字を頂いて当社の屋号にしたと聞いていま

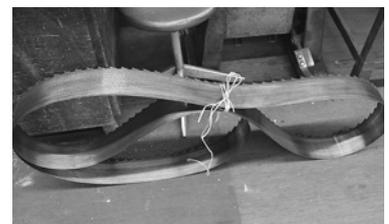


株式会社大源商会

代表取締役 中谷 竜氏 (写真右側)
会 長 中谷 好行氏 (写真左側)

す。私（会長）が引き継いだ昭和27年4月に法人化しました。

日々の業務は、お客様の目線で小さな改善を重ねております。例えば、各企業によって注文する帯鋸の長さは一つひとつ違います。7mのものもあれば、7m10cmのものもあるので同様の注文が来たときにすぐに対応できるように売掛帳にすべて書いて保存しています。業務対応はもちろんのこと、会社の代表者として社会に貢献できることはないかと考えたときに、私はウクレレを弾いて歌ったり、カラオケ好きで、さらに阿波踊りをしていたことから、楽しい職場にすることが社会貢献の第一歩と考え、「歌って踊れる機械屋」を目指す”をモットーに職場づくりに力を入れています。



帯鋸の例

2 ものづくり補助金事業に平成26年度補正と平成29年度補正に採択された時の背景について、また補助金事業が果たした役割についてお聞かせください。

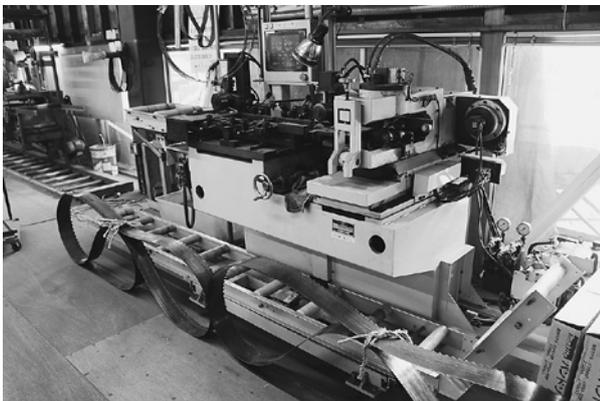
平成26年度補正の事業計画名は、「国産木工業の利便性に資する全国初の帯鋸目立てサービスのパッケージ化」でした。

これに取り組んだ目的は、帯鋸目立加工士の高齢化が進む中で、新規採用した社員の加工技術力を強化するために、これまで機械化されていなかった部分の機械設備投資を行うことでした。

平成26年度補正で帯鋸自動歪取機を導入したことにより、帯鋸目立て加工においてネックであった、経験に頼った手作業の水平歪取り加工を解消することができました。これにより、歪取り作業時間が3分の1になり、かつ自動運転のために他の加工が可能になったため非常に高効率で作業ができるようになりました。

もう1つの目的として、近年、全国各地で帯鋸目立加工を必要とする製材木工業者の減少があったため、新規顧客獲得のためにインターネット通販により目立加工を必要とする需要の掘り起こしをしようと考えました。

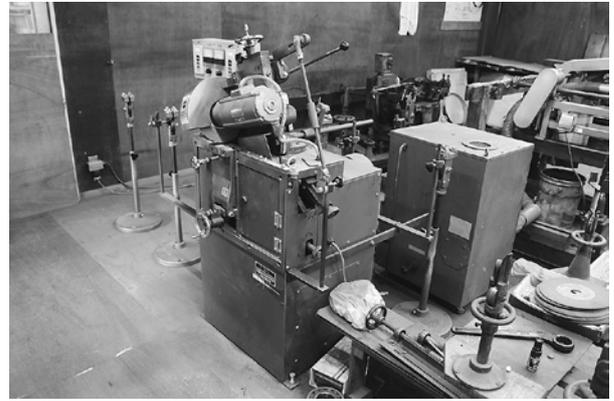
これらはそれなりに成果が出ていると思っています。



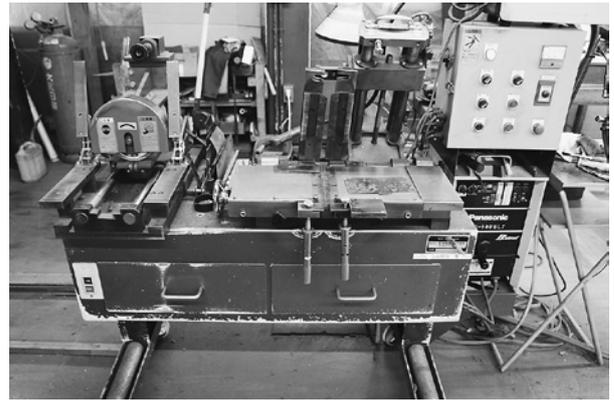
帯鋸自動歪取機

平成29年度補正では、「ECサイトにおける帯鋸目立加工のニーズ増加に対する受け皿の構築」にトライしました。

小規模事業者や個人からの依頼の中には小型鋸盤付属の帯鋸の再生目立てが比較的多いので、その要望に積極的に応えるために、小幅帯鋸目立て機とEWG帯鋸自動溶接機を導入しました。



小幅帯鋸目立て機



EWG帯鋸自動溶接機

各種帯鋸の目立てとステライトのチップをロー付けできるようになり、作業能率とともに、種々の鋸の修正も可能になりました。

3 令和3年には新型コロナウイルスの流行、その後の各地域での紛争、アメリカの金利等により、物価上昇、円安傾向が続いています。御社や取引先への影響についてお話しいただけますか。

新型コロナの蔓延により人やモノの動きが止まりましたが、逆に自宅でDIY (Do It Yourself) を楽しむために帯鋸を使用する人々が出てきたため、弊社では想像以上の良い反応がありました。

ハウスメーカー等の取引先様ではあらゆる商品が輸入に頼っているためにコストアップに繋がりが、さらに最近では、物価上昇だけでなく人口減少による住宅着工数の低下の影響も大きいです。

4 企業は“人”であると言われます。社員教育において考えておられる基本についてご披露いただけますか。

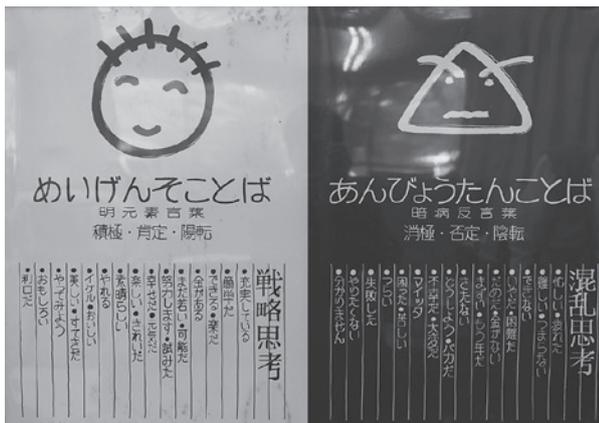
弊社は以下の5点を基本として、業務に取り組んでおります。

- ①明るく元気で素直であり、自分の頭で考え行動できる人を目指す。
- ②間違えたり、失敗したら、何度でもやり直せばよい。
- ③何事においても気持ちよく早く返事する癖をつける。
- ④しっかりした製品をおすすめすることや責任を持って仕事をする事。
- ⑤お客様に新しい物に買い換えたいと相談を受けた時にはまだ修理できるものであれば修理した方がいいと伝えるなど、お客様のために仕事をする事。



企業の概要

- 企業名 株式会社大源商会
- 代表者 代表取締役 中谷 竜
- 業 種 機械器具卸売業
- 従業員 14名
- 設 立 昭和21年7月
- 所在地 徳島県徳島市応神町応神産業
団地9-10
- 電 話 088-683-3040
- FAX 088-641-3221
- Mail info@daigenshokai.co.jp
- URL https://www.daigenshokai.co.jp/



私たちを微笑みさせ、納得させる掲示版

ちょっと
ええもん!

組合産品紹介

③

本会会員組合や傘下組合員企業が製造・販売している、今“イチ押し”の組合産品をご紹介します。

今回のちょっとええもん！組合産品は
半田手延べそうめん協同組合・組合員企業
有限会社北室白扇の

半田手延べそうめんの ノンフライカップめん・袋めん

をご紹介します。

●「ノンフライカップめん・袋めん」の魅力

これらのスープは有限会社北室白扇の常務取締役である北室淳子さんがご自身で開発されたものだそうです。調味料を増減させ、その度味見して調整しこだわり抜いて作られています。また、麺にはもちろん半田手延べそうめんが使用されていて他のそうめんと違い、麺が太いのでのどごしが良いのが特徴です。温かくてあっさりしたものを手軽に食べたい時にはカップめん、暑くて食欲が下がってしまう時期には冷めんがオススメです。

●「ノンフライカップめん・袋めん」を作ろうと思ったきっかけ

知り合いの方がご飯はコンビニで済ませているため家には調理器具も冷蔵庫も食器もなく、あるのはケトルと電子レンジだけという話を聞き、そのような人が多くなってきている中で半田そうめんをこれから先も受け継いでいってもらえるのか不安に感じていたところ、お客さんからも手軽に食べられるようにしてほしいという要望を多く頂き、商品開発に繋がったそうです。半田そうめん200年の伝統から生まれたカップめん・袋めんを是非ご賞味ください！

●製品仕様

商品名：阿波名産半田手延そうめん
ノンフライカップめん・ノンフライ袋めん
価格：ノンフライカップめん 500円
ノンフライ袋めん 400円



ノンフライカップめん (上)
韓国冷めん風 (左) 和風めん (右)



とっても 美味しいね!

【商品詳細や購入に関するお問合せ先】

有限会社半田手延素麺北室白扇
(美馬郡つるぎ町)

電話 0883-64-3234

<https://www.kitamuro-hakusen.com/>

情報連絡員レポート(前年同月比)



この報告結果は、徳島県下の中小企業組合(協同組合、商工組合等)の役員職員49名に委嘱している中小企業団体情報連絡員による報告を抜粋掲載しております。

《全体の景況》

今月は個人消費が持ち直し傾向にあり、売上が上昇したとの報告があった一方、原材料費の高騰や円安の流れが続き販売価格の値上げに繋がり購買意欲の低下が懸念されるとの報告もあり、多くの事業者が収益の確保に苦慮しているようだ。

【製造業】

〈食料品〉

【味噌】前月比で味噌の生産量は102.1%、出荷量は98.6%であった。昨年同時期と比較して順調に回復してきた出荷量が低下に転じている。国産米の調達に難航し主要な原材料の取得コストが再び高まり始めた。

〈繊維・同製品〉

【縫製】国内縫製工場の受注確保に苦しむ工場が目立ってきている。暖冬の影響で冬物の売上げが伸びなかったため春夏物の生産調整をしたと考えられる。また、工場が工賃値上げに動いたことで生産を海外へシフトした要因もある。

【縫製】機械化が進まない中、人材確保が重要であるにも関わらず、外部委託費高騰の折から営業利益に苦慮している。

〈木材・木製品〉

【製材】資材高騰・原油高に加え円安下で価格転嫁をしたいが、住宅販売が不振で木材の動きが悪く値段を上げにくい。国産材製材は仕入を控え、特にスギ丸太の価格は弱含み、プレカットもコロナ前から稼働率が落ちている。

【製材】需要の低迷で工場稼働について低調である。

【木材】新年度に入った段階で建築用材の平均価格が未だ高止まりし、県内の建築会社においては新築よりリフォーム傾向が強くなっている。

〈印刷〉

【印刷】4月も売上高、需要ともに対前年比減少となった。世間での景気回復状況とは正反対である。頭を柔軟に切り替え、幅広く新需要を開拓していかなければならない。

【印刷】紙離れの影響もあり厳しい月になった組合員が多かった。県内企業からのチラシはかなり減っている状況だ。システム化やDXなどで業務の効率化を図り少しでも利益が出る体質にしていけることが急務である。

〈窯業・土石製品〉

【生コン】昨年4月と比べて出荷量は若干増加。依然として出荷量の低迷が続く中、今年度の出荷予想は過去最低であった昨年度の出荷量よりさらに減少する見込みの為その他の状況等を勘案し4月より価格を改定した。

【生コン】県の防災工事・河川改修工事など既存契約分での工事が進んだことで、出荷数量は対前年同月比17%の増。工場での収益は、価格引き上げにも関わらず大幅な出荷数量の減少により、経営環境は依然として厳しい。

〈鉄鋼・金属工業〉

【鉄鋼】業況に大きな変化はなく、概ね横ばいの状況で推移している。景気回復の傾向にあると言われているが、まだその実感は乏しく先行きは不透明である。

【ステンレス】国内外ともに設備投資も含め企業活動は、持ち直し傾向が継続していたが、ひと段落した感がある。仕入れ価格は高止まりが続き、為替の影響や物流コストのUP等の影響も懸念されまだまだ先行きは不透明である。

〈一般機器〉

【機械金属】先行きが見通せない不透明な経営環境に大きな変化は見られない。需要の停滞をはじめ、従業員の確保難などが経営上困難な課題として見受けられる。

【非製造業】

〈卸売業〉

【食糧卸】原材料(玄米)価格の高騰を卸売価格に十分転嫁できず減益。8月に出回る新米(6年産)の価格が恐ろしい。

〈小売業〉

【機械器具】これ以上の円安の流れが続くと価格に反影しさらに購買意欲の低下につながる事を懸念している。

【ショッピングセンター】前年対比売上げ105.8%、客数102.3%、客単価102.4%という良いスタートを切ることができ、すべての業種で100%を超えています。

【電気機器】家電製品の動きは鈍いが、リフォームや住宅設備の工事関連部門は順調。

【畳小売業】新年度の工事が数件あった。一般家庭用は連休前に前年並み。新築が極端に少なくリフォームが前年並であった。

〈商店街〉

【鳴門市】商店街の空き店舗を改装してオープンとなり、土日はお客様の列ができております。

【徳島市】新店舗(飲食店)がオープンしました。

【徳島市】変わらず厳しい状況が続いています。

〈サービス業〉

【自動車整備】登録状況は、新車販売は登録車が対前年度比10.2%減、軽自動車は29.6%減。中古車販売は、登録車が対前年度比18.1%増、軽自動車は10.9%増で、トータルでは前年を7.9%下回った。全国的に見ても新車販売台数は、2桁減となっている。

【土木建築業】売上高、販売価格は変わりはないが、収益状況は悪化している。

【ビル管理】大きな変化はないが、民間物件ではコスト上昇分の円滑な価格転嫁について足踏みをしている状況が続いている。

【旅行業】県内の旅行業社の廃業が増加している。期待している大阪万博についての問い合わせがない等依然として徳島の旅行業は厳しい現況です。

〈建設業〉

【鉄骨・鉄筋工事業】全体的に見積り依頼が少ない。仕事の確保は大切だが小物件で値崩れ状態になっているものもあり安易な受注競争になるのは警戒しなければならない。

【建設業】公共工事労務単価が約5%上昇している。年度当初ではあるが前年度と比較して発注件数は10%程度多い。受注額はほぼ前年と同額である。

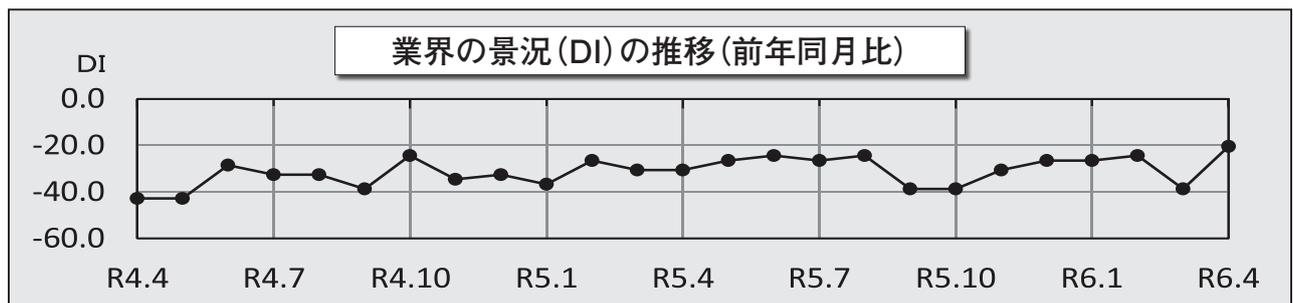
【板金工事業】新築の件数が減少傾向にある。

【電気工事業】住宅新築竣工件数単月211件で前年比97.2%、年度計では2,111件前年比94.2%となった。

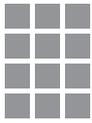
〈運輸業〉

【貨物運送業】先月比で荷動きは増加。軽油単価は値上り傾向で推移。

【貨物運送業】2024年度がスタートし時間外労働規制と改正改善基準告示が適用となった。運行の見直し等が行われているが、まだ未解決な問題に頭を抱えている事業者は多い。



※DI値とは、各景況項目について「増加」(又は「好転」)業種割合から「減少」(又は「悪化」)業種割合を差し引いた値



青年部コーナー

青年部活動トピックス

◇ 令和6年度 徳島県中小企業青年中央会 通常総会 ◇

令和6年6月11日（火）、徳島市のサンシャイン徳島アネックスに於いて「令和6年度徳島県中小企業青年中央会通常総会」が開催され、令和5年度事業報告書及び収支決算書承認等の提出議案を審議し、原案通り承認・決定されました。

本年度は役員改選もあり、新役員が選出されました。新役員として選任された方々は次のとおりです。

《会長》徳島県菓子工業組合青年部	清水 丈雄
《副会長》徳島市指定上下水道工事店協同組合青年部	久保 信也
徳島県旅館ホテル生活衛生同業組合青年部	森浦 正裕
徳島県鉄骨構造協同組合青年部	三輪 康貴
徳島県板金工業組合青年部	下川 将吾
J U 徳島青年部	多田 義夫
《理事》徳島ビルメンテナンス協同組合青年部	古田 譲二
徳島県電気工事業工業組合青年部会	玉田 篤司
鴨島電気工事協同組合青年部会	岩田 幸輝
徳島県屋外広告協同組合青年部	鈴木 善久
《監事》協同組合徳島総合流通センター 23日会	粟飯原 啓知郎
徳島県生コンクリート工業組合青年部	和 仁孝成

通常総会終了後には懇親会を開催し、ご来賓として徳島県経済産業部部長 黄田隆史様、徳島県中小企業団体中央会会長 布川 徹様、株式会社商工組合中央金庫徳島支店長 田戸茂幸様、徳島県商工会議所青年部連合会会長 新居卓哉様、徳島県商工会青年部連合会会長 多田義夫様、徳島県立徳島商業高等学校校長 峯 正哉様、徳島県立中央テクノスクール校長 今津恭尚様、とくしまレディース中央会会長 中本ユミ子様、本会歴代会長の梯 学様にご臨席いただきました。



通常総会 全景



新執行部お披露目



徳島県経済産業部部長 黄田隆史 様



徳島県中央会会長 布川 徹 様

◇ 全国中小企業青年中央会 2024年度通常総会 ◇

令和6年6月21日（金）、大阪府大阪市のホテルニューオータニ大阪に於いて「2024年度全国中小企業青年中央会通常総会」等が開催されました。通常総会では以下記載の各提出議案が審議され原案通り承認・決定されました。

- 第1号議案 2023年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、収支決算書及び剰余金処分案について
- 第2号議案 2024年度事業計画案及び収支予算案について
- 第3号議案 2024年度会費の額及びその徴収方法案について
- 第4号議案 役員改選について

その後、万博セミナーとUBAサミットが開催され、UBAサミットでは各青年中央会・協議会の代表が8つのグループに分かれ、「事業継続活動を実際に考えてみよう！あなたの会社の業務「属人化」していませんか」の協議テーマにて活発な情報・意見交換が行われました。

懇親会では、秋の全国講習会開催地である長崎県青年中央会のPRがあり、また、来年度通常総会開催地となる鳥取県青年中央会からのPRも行われました。



通常総会全景



万博セミナーの様子



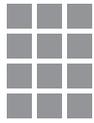
UBAサミットの様子



懇親会

★今後のスケジュール★

- 第2回理事会（令和6年7月）
- 四国ブロック交流会議（令和6年10月予定 愛媛県）
- 全国青年中央会 全国講習会（令和6年11月15日 長崎県）
- 四国ブロック会長会議（令和7年2月予定 香川県） 他



女性部コーナー

女性部活動トピックス

鳥取女性中央会・とくしまレディース中央会 「BCP連携交流会」を開催

令和6年2月27日（火）、とくしまレディース中央会会員企業（株式会社鳴門のいも屋・有限会社天野鉄工所・有限会社酒牧製作所）の視察及び鳥取女性中央会との意見交換会を徳島市のザ・グランドパレス徳島にて開催しました。鳥取女性中央会からは15名、とくしまレディース中央会からは中本会長はじめ19名の参加となりました。

BCP策定に関して具体的なイメージが湧いていなかった会員も実際の事例を目にしたことで災害時における事業継続のための事前準備の必要性や危機管理に対する意識の醸成、自社で協力・貢献出来ることについて考えるきっかけになりました。

異業種で構成されている両県レディースならではのメリットを活かして、緊急時にスムーズな連携が取れるように日頃から両県会員で交流を継続していくことが大切だと再認識しました。

その後の懇親会では、徳島県ならではのおもてなしでお迎えし、親睦が深まり、有意義な時間となりました。



鳥取女性中央会の皆様と中本会長



(有)天野鉄工所にて



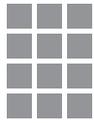
(有)酒牧製作所にて



意見交換会の様子

☆今後のスケジュール☆

- 第2回 理事会（令和6年8月予定）
- 視察研修・交流会（令和6年10月予定）
- 新年交流会・研修会（令和7年2月予定）



会員ホットニュース

おめでとうございます!! 令和6年度 徳島県表彰

令和6年度徳島県表彰式が、6月3日（月）、徳島県庁11階講堂において挙行されました。

地方自治や社会福祉、保健衛生、教育、文化、産業などの分野で功績のあった57人・3団体への表彰があり、今回、当会からの推薦では、徳島県石油卸販売協同組合の藤川博之理事長が受賞されました。

ほかには、本会会員組合から小野恭補氏（那賀建設業協同組合副理事長）、長瀬光宏氏（徳島県木材協同組合連合会副理事長）、原田吾朗氏（徳島市東新町一丁目商店街振興組合理事）の3名の方が、他の各団体等からの推薦を受けて受賞されました。



藤川 博之氏
徳島県石油卸販売協同組合 理事長



小野 恭補氏
那賀建設業協同組合 副理事長



長瀬 光宏氏
徳島県木材協同組合連合会 副理事長



原田 吾朗氏
徳島市東新町一丁目商店街振興組合 理事

（順不同・敬称略）

徳島の盲導犬を育てる会へ寄付金贈呈 ～ 徳島県中古自動車販売商工組合 ～

『徳島の盲導犬を育てる会』にて寄付金贈呈式が行われました。徳島県中古自動車販売商工組合と徳島県中古自動車販売店協会の2団体による寄付金贈呈は、平成28年から数えて今年で9回目となります。寄付金については、青年部主催チャリティボウリング大会の参加者から頂いた寄付金、青年部主催チャリティオークションでの落札金額の一部、J U徳島理事会や懇親会に参加した組合員・協会員からの寄付金を合わせてお渡ししています。

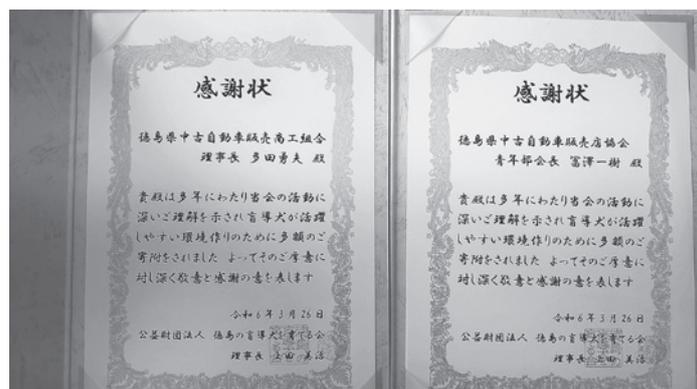
チャリティ事業については久しぶりの開催となり、コロナウイルス感染症の第5類へ引き下げられたので、今後は活動に力を入れたいとのことです。

2015年10月に徳島市で全盲の男性と盲導犬がバックしてきたトラックにひかれて亡くなりました。原因はトラックが警報装置を切っていたことが原因でした。その後、徳島県では全国初となる警報装置の義務付けがされました。

また、今年の5月から新車のバックモニターが義務付けられることとなり、運転する側がしっかり後方確認をして視覚障害者や子供を事故に巻き込まないように願うばかりです。

当組合では、警報音だけでは目や耳の不自由な方、警報音を理解できない小さな子供などの事故を防ぐことは難しく、運転手が注意し死角を減らすことがより重要だという思いから、「バックカメラ設置の義務化」を求めて徳島県やJ U中販連（東京本部）に相談を続けてきました。

J U徳島は今後も徳島の盲導犬を育てる会への寄付活動を続け、何かあれば県や市に陳情し盲導犬利用者様が暮らしやすい町を目指します。



環境大臣表彰（地域環境保全功労）受賞！ ～ 株式会社フジみらい ～

環境省では、毎年6月の環境月間に合わせて、環境保全、地域環境保全及び地域環境美化に関して顕著な功績があった者（個人及び団体）に対し、その功績をたたえるため、環境大臣による表彰を行っています。

今年度は、徳島県から地域環境保全功労者として、本会一般会員の株式会社フジみらい様が受賞されました。

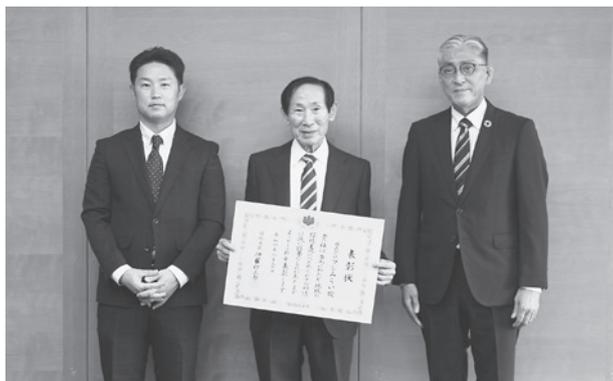
去る7月1日（月）、徳島県庁において、令和6年度環境大臣表彰（地域環境保全功労）の伝達式が開催され、株式会社フジみらい 江崎郁夫会長様、江崎雅章社長様（本会理事）が出席され、志田副知事より表彰状を受け取りました。



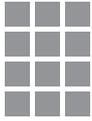
伝達を受ける江崎郁夫会長



伝達を受ける江崎雅章社長



右から、志田副知事、江崎会長、江崎社長



中央会トピックス

令和6年度 理事会 開催

当会の常任理事会が、令和6年5月28日（火）にホテルサンシャイン徳島アネックス（徳島市南出来島町）において開催されました。

理事会では、通常総会提出議案について、会員の加入・脱退承認について、通常総会開催日時・場所決定等について審議され、全ての議案が原案通り承認されました。



令和6年度 通常総会 開催

去る令和6年6月12日（金）、当会の令和6年度通常総会が、ホテルサンシャイン徳島アネックス（徳島市南出来島町）において会員248名（本人出席62名、委任状出席186名）をはじめ多数のご来賓出席のなか開催されました。

定刻開会の後、布川徹会長の挨拶に引き続き、後藤田正純徳島県知事、四国経済産業局 原伸幸

局長（代理：同局 田中伸彦産業部長）、徳島県商工会連合会 阿部和英会長、株式会社商工組合中央金庫 田戸茂幸徳島支店長よりご祝辞をいただきました。



徳島県中央会 布川 徹 会長



四国経済産業局 田中 伸彦 産業部長



後藤田 正純 徳島県知事



徳島県商工会連合会 阿部 和英 会長



(株)商工組合中央金庫 田戸 茂幸 徳島支店長

祝電披露並びに出席者数報告の後、会長が議長に選任されました。議案審議では各議案につき慎重な審議を経てそれぞれ原案通り承認可決されました。

総会終了後、引き続き懇親会が行われ、布川徹会長の挨拶の後、徳島県経済産業部 黄田隆史部長の乾杯の音頭により開宴となりました。会場は和やかな雰囲気の中で懇親が深められました。最後に、徳島県商工会連合会 岡本富治会長の中締めにより散会となりました。



徳島県中央会
布川 徹 会長 挨拶



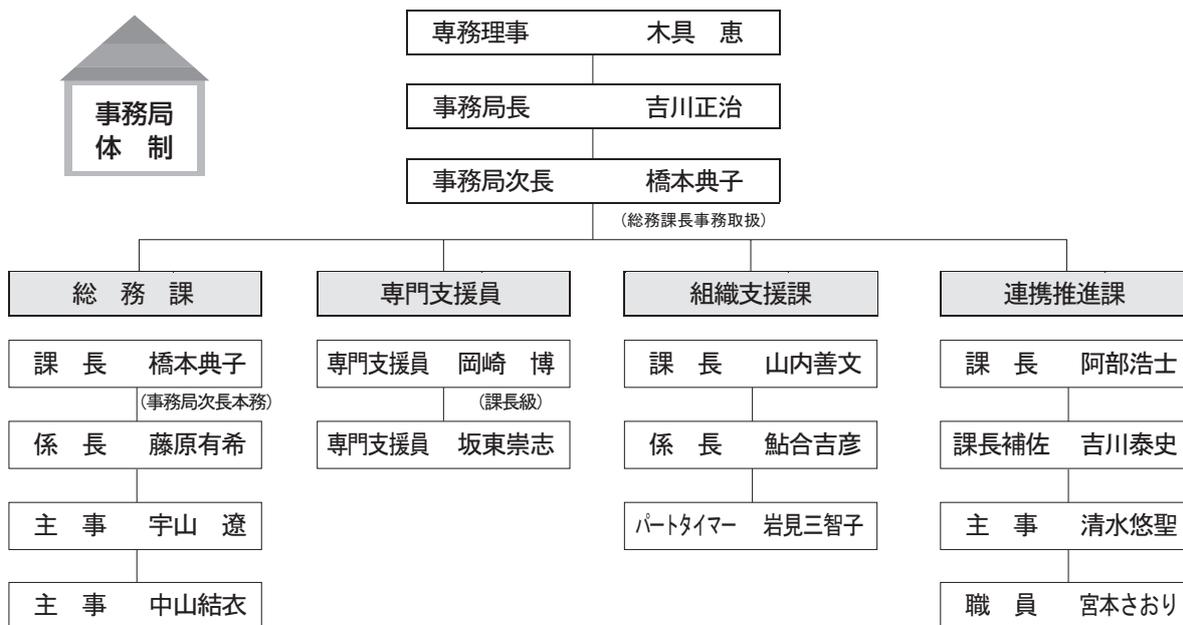
徳島県経済産業部
黄田 隆史 部長 乾杯



徳島県商工会連合会
岡本 富治 会長 中締め

令和6年度 中央会 事務局組織のご紹介

(令和6年6月1日時点)



中央会新入職員のご紹介

本年4月1日より、新しく中央会の職員に仲間入りしました。

これから何かとお世話になりますが、ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

中山 結衣

〔総務課 主事〕



ふたご座 血液型 O型

- 趣味：料理・旅行
- 自分の性格：計画的
- コメント：

4月から総務課で働いています。ご迷惑をおかけすることもあるかと存じますが、一日でも早く皆さまのお役に立てるように一生懸命頑張りますので、よろしくお願い致します。

清水 悠聖

〔連携推進課 主事〕



みずがめ座 血液型 B型

- 趣味：スポーツ(サッカー、バスケ)
- 自分の性格：緊張しやすい
- コメント：

新卒として中央会に入社しました。下の名前は「悠聖」と書いて「はるひ」と読みます。覚えていただけると嬉しいです。これからご迷惑をおかけすることもあると思いますが、よろしくお願い致します。

組合活性化情報令和元年度第1号から中央会事務局職員が会員の皆様に、より親しんでもらえるよう、プライベートなこと（趣味、特技、熱中している物事、最近気になっている物事など）について、綴っていきます。今回は、宇山主事です。

宇山 遼 [総務課主事／令和5年4月1日入職]
 兔年・乙女座・血液型A型



①自己紹介

宇山 遼（うやま りょう）と申します。徳島市で生まれ、高校までずっと徳島で過ごしてきました。大学は岡山県に進学しましたが、やはり地元で働きたく、中央会で働くこととなりました。

中央会へは、去年の4月に入職しました。昨年から引き続き、総務課で会計業務等をさせていただいております。また、今年度から担当組合を持たせて頂けることになりましたので、より一層頑張っ
てまいりたいと思います。

②趣味

歴史に関する本を読むことや映像を見ること、トレッキングなどが趣味です。日本史や中国史が好きで、最近では海音寺潮五郎や宮崎市定の本を読んでいます。海音寺潮五郎は、「悪人列伝」が面白い
です。時代小説もたまに読んでおり、池波正太郎の「剣客商売」シリーズが好きです。

トレッキングについては、たまに大きな山に登ることもありますが、眉山に登ることが多いです。眉山は、標高は低いですが、気軽に登れるだけでなく、様々な良さがあります。傾斜がきつく登り辛
いコースから、曲がりくねったコースなど多彩なルートで登れる点、蜂須賀家万年山墓所や万年山墓
域碑など史跡や昔の名残を感じられるものが多い点、下山した先に軽食を出す店が多い点などから、
おすすめの山です。例えば、天神社の方向に下山すると「和田の屋」が、諏訪神社の方向に下山する



と「あんみつ姫」があります。眉山以外で
すと、剣山は、次郎笈を歩いている際の景
色が非常に美しいため、機会があればひ
見ていただきたいです。写真は、自分が撮
影した、剣山から見た次郎笈となります。

また最近では、時々バッティングセンター
に通っています。野球経験があるわけでは
ないのであまり速い球は打てませんが、上
手く当てて飛ばしたときの爽快感があるた
め、楽しんでます。いつかは150kmの
球をぽんぽん打てるようになりたいと思
います。

③最後に

職員として入職して1年以上経過しましたが、まだ未熟でみなさまのご要望など期待に応えること
が難しい場合もあるとは思いますが、しかし、日々精進してまいりますので、これからどうぞよろしく
お願いいたします。

編集 後記

◆今年度より情報誌担当になりました。清水悠聖（しみずはるひ）と申します。組合や企業の方々取材し、皆様のお役に立てる情報誌になるようこれから取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。

◆特集では、令和6年度における『徳島県の経済関係施策の概要』『徳島県中央会事業の概要』についてご紹介しています。ご興味のある施策や事業がございましたら、中央会までお問い合わせください。

◆今回の「ものづくりの達人」では、株式会社大源商会様をご紹介しています。取材にご対応いただいた中谷好行会長と中谷竜代表取締役は常にお客様の気持ちに寄り添い、思いやりのある接客を心がけておられることを強く感じました。初めての取材で緊張していましたが、お二人が笑顔でお話してくださり会社の雰囲気が心地よかったのもあり、和やかに取材を進めることができました。この度は興味深いお話をお聞かせいただきありがとうございました。

◆4月から中央会に私を含め2名の新人が入りました。中央会トピックスの中で、写真入りで紹介しております。

◆今号も発刊にあたりご協力いただいた皆様に心から感謝申し上げます。最後までお読みいただきありがとうございました。

徳島県中小企業団体中央会
<http://www.tkc.or.jp/>



vol. 01
令和6年度 第1号
(年間4回発行 通巻第171号)

組合活性化情報 中央会とくしま



ケンチョピア 水彩画/布川 嘉樹